

川越市

令和元年度決算のポイント



令和2年8月



川越市シンボルマーク

1 決算の規模

【歳入】

一般会計

1,125億2,275万5千円

(対前年度比 2億2,696万3千円減)

【歳出】

一般会計

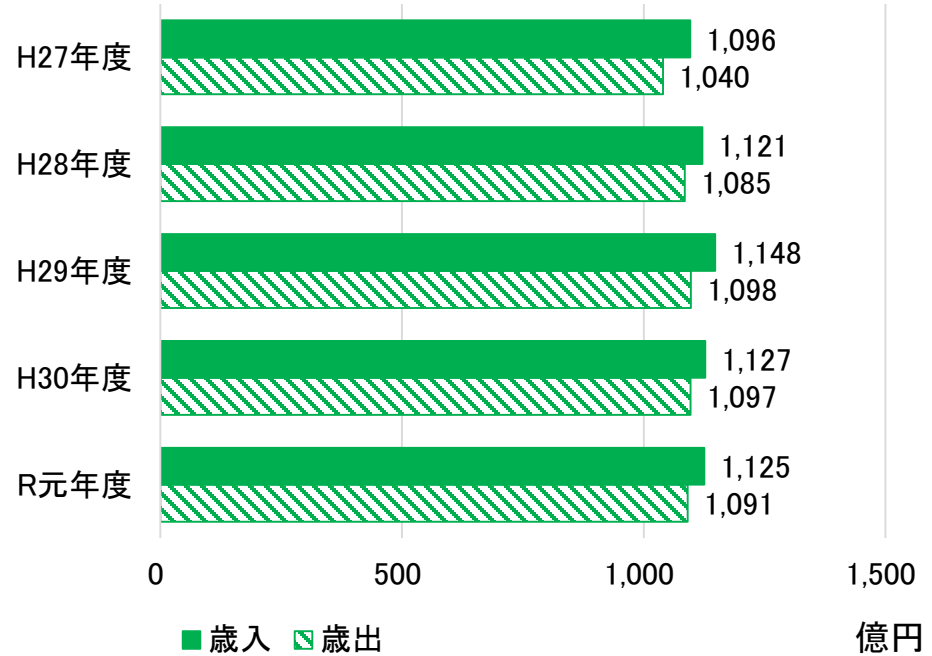
1,091億0,506万4千円

(対前年度比 5億7,703万1千円減)

※歳入歳出総額は千円単位とし、単位未満は切り捨てています。

- 対前年度比で歳入は約2億3千万円、歳出では約5億8千万円減少しました。
- 歳入は、投資的経費の減に伴う市債等の減少により、歳入全体として対前年度比で0.2%減少しました。
- 歳出は、扶助費が増加したものの、投資的経費が減少した結果、歳出全体として対前年度比で0.5%減少しました。

歳入歳出総額の推移(一般会計)



2 決算の収支

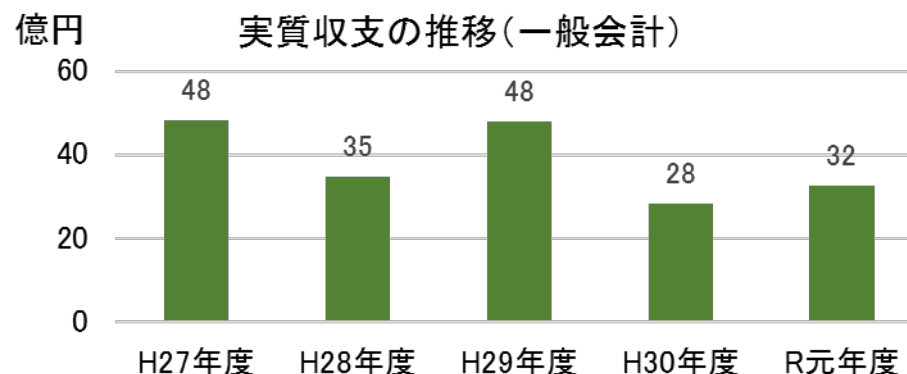
一般会計決算収支の状況

単位：千円

| 年度 | 歳入総額 ① | 歳出総額 ② | 形式収支 ①－②＝③ | 翌年度へ繰り越すべき財源 ④ | 実質収支 ③－④＝⑤ |
|----|-------------|-------------|---------------|-------------------|---------------|
| 30 | 112,749,718 | 109,682,095 | 3,067,623 | 240,284 | 2,827,338 |
| 元 | 112,522,755 | 109,105,064 | 3,417,691 | 175,546 | 3,242,144 |
| 比較 | △ 226,963 | △ 577,031 | 350,068 | △ 64,738 | 414,806 |

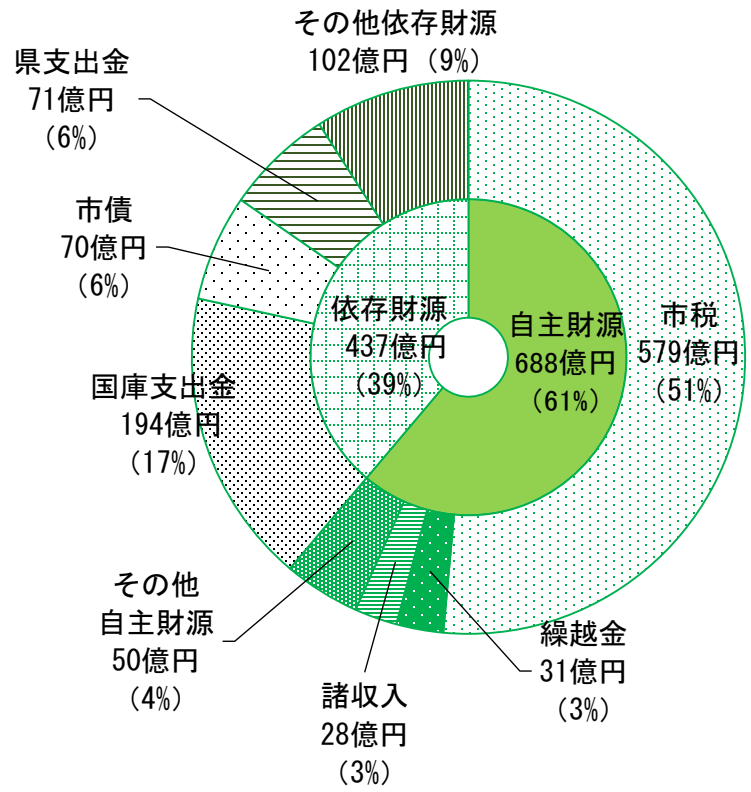
※表中の金額は千円未満切り捨てのため、差引額が一致しない場合があります。

- 歳入総額から歳出総額を差し引き、さらに翌年度へ繰り越すべき財源を除いた実質収支は、32億4,214万4千円になりました。
- 平成30年度と比較すると実質収支は4億1,480万6千円の増加です。



3 一般会計歳入の内訳

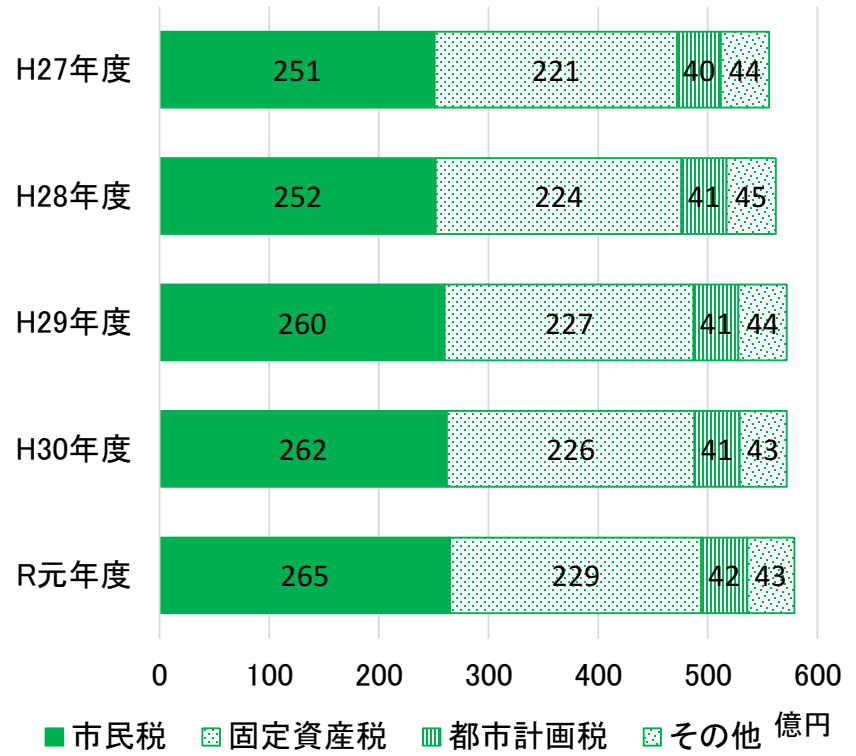
歳入



※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

- 市税収入が全体の51%を占めるとともに、自主財源の比率は、引き続き60%台で推移しています。

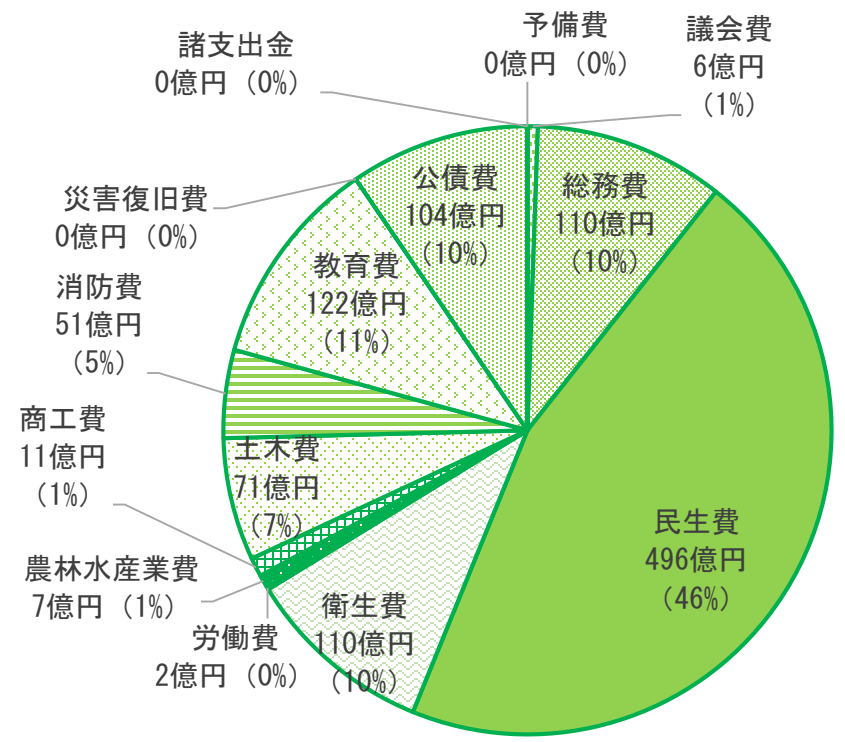
市税収入の推移



- 市民税、固定資産税等の増により、市税収入全体は、対前年度比で約7億円の増となりました。

4 一般会計歳出の内訳

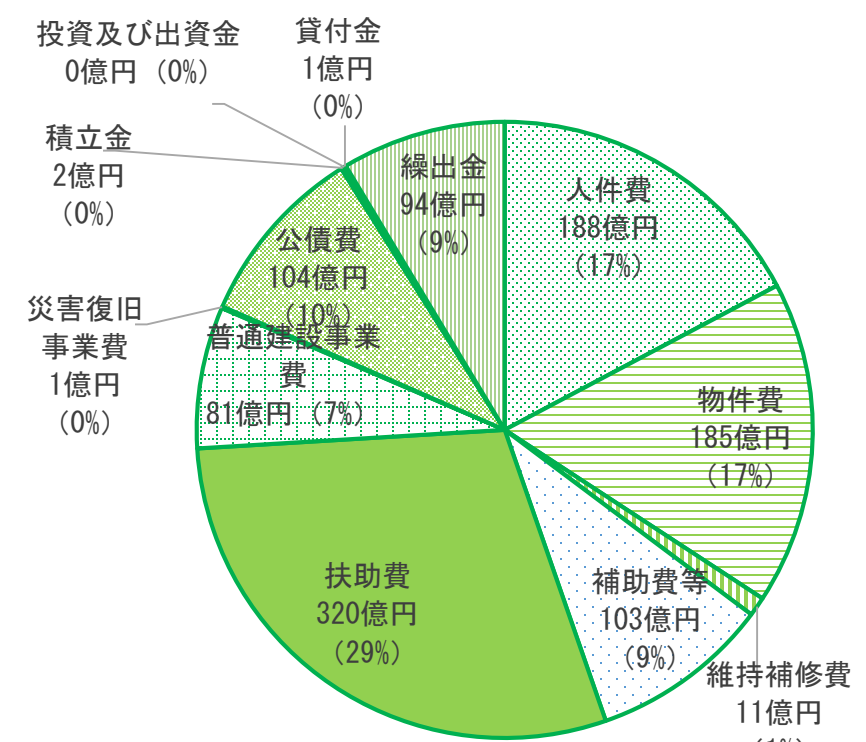
歳出（目的別）



※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

- 全体の4割以上を占める民生費は、対前年度比で約8億円の増となりました。
- 教育費は対前年度比で約15億円の減となりました。

歳出（性質別）



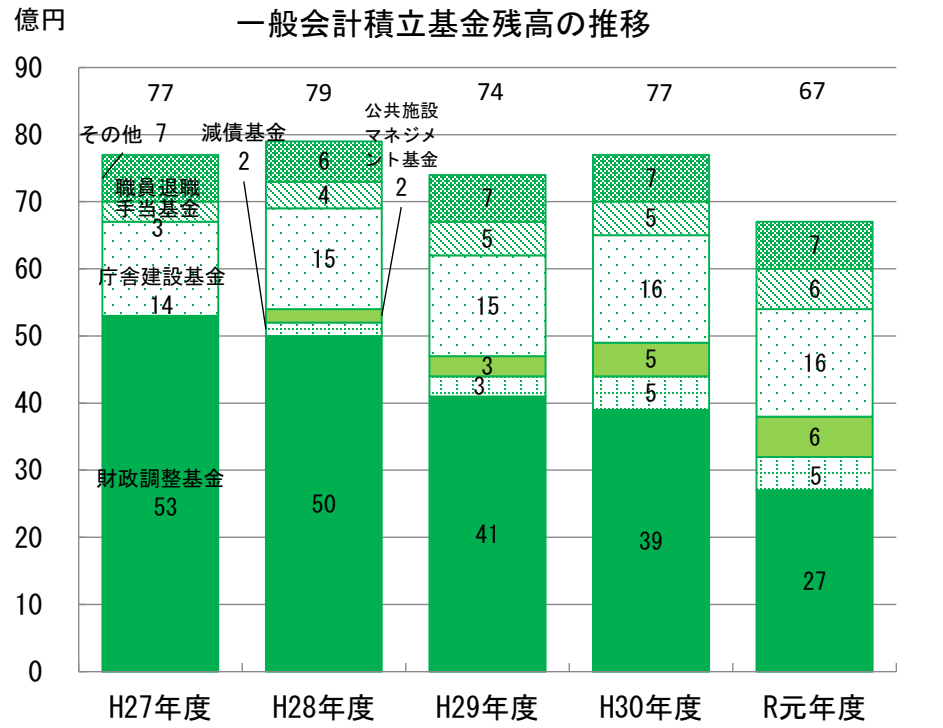
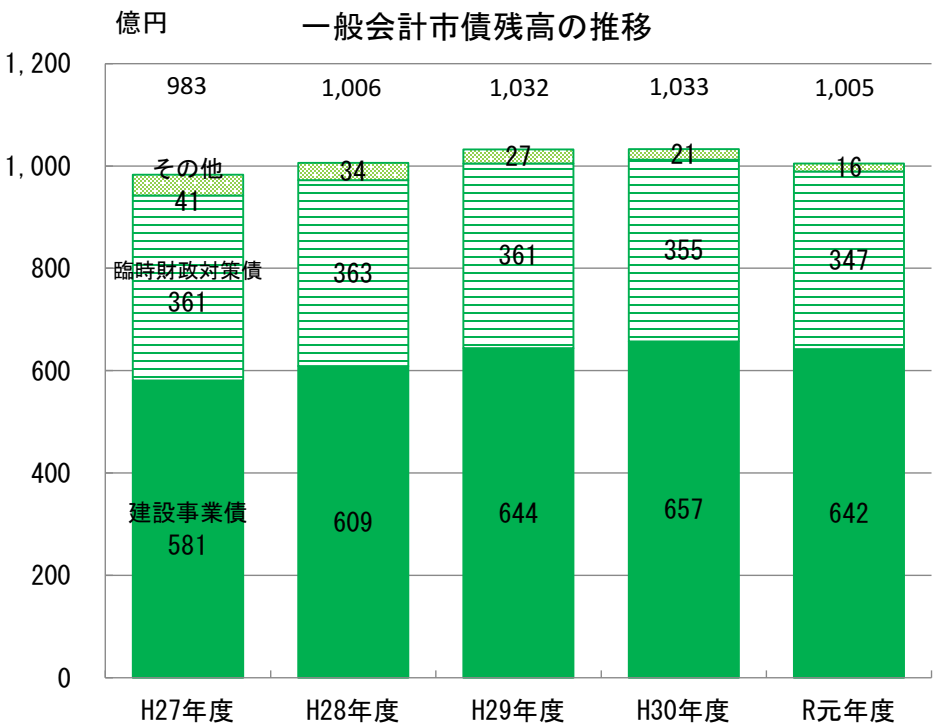
※計数はそれぞれ四捨五入しているため、計が一致しない場合がある。

- 全体の1/4以上を占める扶助費は、対前年度比で約23億円の増となりました。
- 普通建設事業費は対前年度比で約25億円の減となりました。

5 市債残高及び積立基金の状況

市債残高の状況

積立基金の状況



※その他・・・減収補てん債及び減税補てん債

- 市債残高は、前年度末より約28億円減少しました。
- 建設事業債は、小・中学校普通教室空調設備整備等が終了したため、減少しました。
- 令和元年度末の一般会計積立基金残高は、前年度末より約10億円減少しました。

6-1 主な事業の成果【子ども・子育て、福祉・保健・医療】

- 子ども・子育て分野では、安心して妊娠、出産、子育てができる環境づくりに向けた施策を推進しました。
- 福祉・保健・医療の分野では、住み慣れた地域で、一人ひとりが健康でいきいきと安心して暮らせるまちづくりを推進しました。

南古谷保育園新園舎整備

耐震診断の結果、耐震強度、コンクリート強度に問題があったため、平成29年度から令和元年度までの3箇年計画として、仮園舎の整備・移転を行い、元の園舎の場所に新園舎を建て替えることにより耐震化を行いました。

決算額：354, 513千円

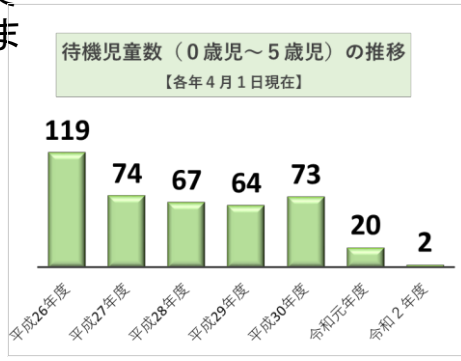


(担当部署：こども政策課)

民間保育所等整備

社会福祉法人等が行う保育所等の新設や増改築に対して補助金を交付しました。令和元年度の整備により、入所定員数は260人増加しました。

決算額：960, 345千円



(担当部署：こども政策課)

風しん抗体検査・予防接種関連

風しんの抗体保有率が低い世代、抗体価が低い妊娠を希望する女性やそのパートナー等を対象に風しん抗体検査、予防接種等を実施しました。

決算額：43, 986千円



(担当部署：健康管理課)

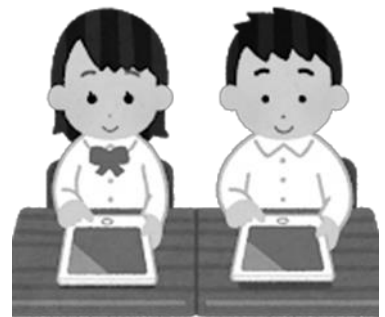
6-2 主な事業の成果【教育・文化・スポーツ、環境】

- 教育・文化・スポーツ分野では、社会状況の変化に対応した学習環境の充実などを推進しました。
- 環境分野では、老朽化した施設の延命化に向けた取組を推進しました。

タブレット端末導入及び校内LAN敷設

平成28年度から4箇年計画で、小・中学校コンピュータ室へのタブレット型コンピュータの導入と校内LAN環境の整備を進めてきました。令和元年度は小学校15校に導入しました。これにより、小学校32校、中学校22校への導入が完了しました。

決算額：202,181千円



(担当部署：教育センター)

小江戸川越ハーフマラソン

川越商工会議所、スポーツ関係団体及び関係機関等で構成された実行委員会が大会運営を行いました。10回目の記念大会として、コースの見直しを図り、ハーフ及び10kmを日本陸上競技連盟の公認コースとしました。

決算額：4,000千円



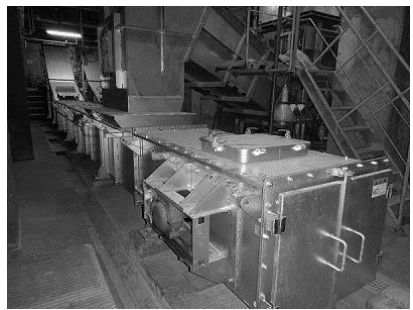
(担当部署：スポーツ振興課)

大会ポスター

東清掃センター大規模改修

焼却施設、リサイクル施設の延命化を図るため、3箇年継続事業として、主要設備等の改修に着手しました。初年度は、焼却施設の設備を一部更新しました。

決算額：73,260千円



(担当部署：環境施設課)

更新後の設備
(焼却施設の灰出しコンベヤ)

6-3 主な事業の成果【都市基盤・生活基盤、地域社会・市民生活】

- 都市基盤・生活基盤分野では、駅周辺道路の改善を推進しました。
- 市民ニーズに応じた公共交通網などの拡充を図りました。
- 市民生活の分野では、災害体制等の充実を推進しました。

防災行政無線デジタル化整備

決算額: 403, 754千円

平成29年度から令和元年度の3箇年継続事業の最終年度は、屋外拡声子局123局、戸別受信機4局を整備しました。これにより、親局1式、遠隔制御設備1式、屋外拡声子局295局、戸別受信機4局の整備が完了しました。

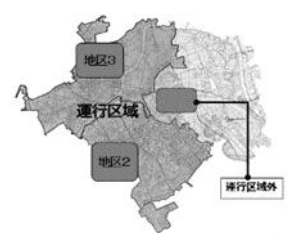


(担当部署: 防災危機管理室)

デマンド型交通事業

決算額: 23, 642千円

デマンド型交通の運行を令和2年2月10日から地区2(高階、福原、大東、本庁の一部)においても開始しました。
これにより、運行地区がさらに拡大しました。



(担当部署: 交通政策課)

歩道美装化工事(脇田町)

決算額: 45, 621千円

中心市街地の円滑な交通を推進するため、都市計画道路の市内循環線の一部であるアカシア通りについて、道路整備を実施しました。



(担当部署: 道路街路課)

6-4 主な事業の成果【産業・観光】

- 産業・観光分野では、地域経済の活性化に向けた取組や観光客の受入環境の整備に係る施策などを推進しました。
- 農業とのふれあいを推進するための取組を行いました。

プレミアム付商品券事業

消費税・地方消費税の引上げによる、住民税非課税者及び子育て世帯への影響を緩和するとともに地域の消費を喚起・下支えするため、プレミアム率25%のプレミアム付商品券を発行しました。

決算額：269,231千円



加盟店ポスター

(担当部署：産業振興課)

高沢橋トイレ改修

観光客の利便性の確保及び清潔で快適な公衆トイレの実現のため、菓子屋横丁付近の高沢橋トイレを全面改修(和式便器の洋式化、多目的トイレ新設、屋根及び内外装の改修)しました。

決算額：10,276千円



(担当部署：観光課)

鴨田ふれあい農園整備工事

伊佐沼や田園など周辺の自然的景観や農業とのふれあいをコンセプトとしたグリーンツーリズムを推進するため、体験農園拡張整備、市民農園拡張整備等を実施しました。

決算額：59,945千円



整備後の体験農園

(担当部署：農政課)

6-5 主な事業の成果【その他】

- その他の分野では、令和元年東日本台風(台風第19号)により被災された方への支援や水害対策を行いました。
- 令和4年の市制施行100周年に向けて、機運の醸成などの取組を行いました。

市制施行100周年記念事業準備

市制施行100周年記念事業の実施に向けて、市の資金や個人・団体からの寄附金を基金に積み立てました。

基金に寄附した市民に対する記念品を作成しました。

決算額: 34, 083千円



(担当部署: 政策企画課)

災害救助法関連

令和元年東日本台風(台風第19号)により被災された方へ災害救助法に基づく支援を行いました。

生活必需品、食料品及び飲料水等の提供、並びに被災した住宅の応急修理にかかる費用等を支援しました。

(担当部署: 防災危機管理室、福祉推進課、建築指導課 等)

決算額: 54, 773千円



排水ポンプ車による応急排水

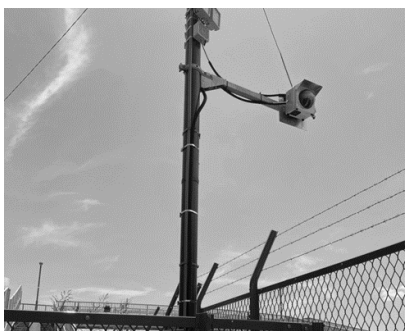


災害ごみの撤去

公開用監視カメラ設置

現地の状況把握や水害リスクの判断につながる情報発信を行うため、市内2箇所(芳野台グラウンド及び江川流域都市下水路)に公開用監視カメラの設置及び保守管理等を行いました。

決算額: 3, 546千円

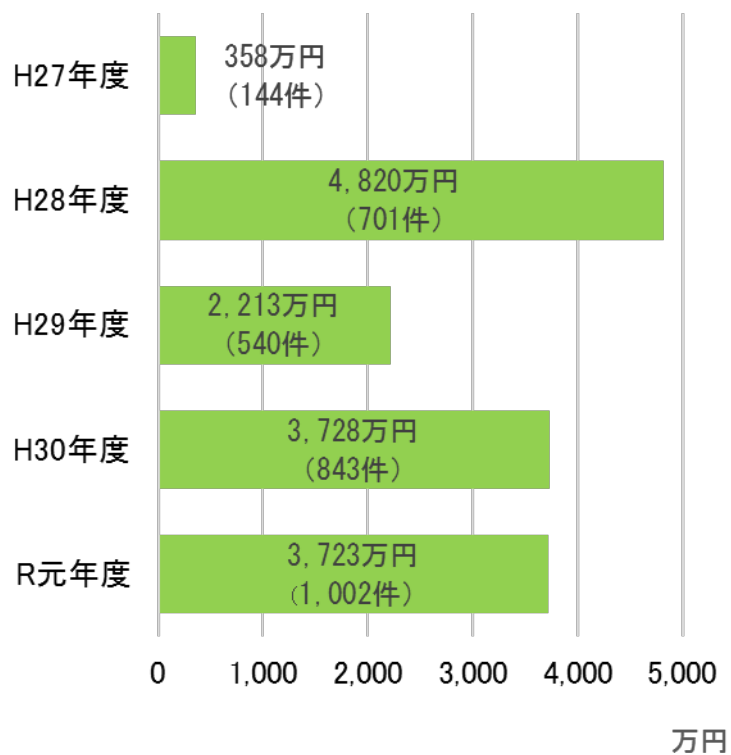


(担当部署: 河川課)

(参考) ふるさと納税の状況

令和元年度は、1,002件、3,722万8千円の寄附金をいただきました。これらの寄附金は、本市の魅力あふれるまちづくりに活用させていただきました。

寄附金の推移(個人)



| 目的 | | 件数 | 寄附金額 |
|----------------------------|------------------|-------|----------|
| 分野 | 子ども・子育てに関すること | 147 | 7,186千円 |
| | 福祉・保健・医療に関すること | 79 | 1,998千円 |
| | 教育・文化・スポーツに関すること | 29 | 760千円 |
| | 都市基盤・生活基盤に関すること | 40 | 910千円 |
| | 産業・観光に関すること | 39 | 891千円 |
| | 環境に関すること | 44 | 1,150千円 |
| | 地域社会・市民生活に関すること | 12 | 190千円 |
| | 住民自治・行財政運営に関すること | 2 | 80千円 |
| 基金 | みんなで支える観光基金 | 107 | 2,805千円 |
| | 文化芸術スポーツ振興基金 | 36 | 925千円 |
| | 大学奨学金基金 | 64 | 11,495千円 |
| | 市制施行百周年記念事業基金 | 12 | 440千円 |
| 事業 | 川越まつり山車の修繕 | 52 | 1,095千円 |
| | 文化財保存事業補助金 | 4 | 120千円 |
| | 無形民俗文化財映像記録作成事業 | 11 | 330千円 |
| その他の特定事業 (令和元年東日本台風関連等) | | 155 | 2,553千円 |
| 一般寄附 | | 169 | 4,300千円 |
| 合計 | | 1,002 | 37,228千円 |